

## 社員インタビュー 制度編

# 「産休・育休制度や短時間勤務(就業時間繰り上げ)制度を利用して」



事務職 Aさん



技術職 Bさん



事務職 Cさん

Aさん

当社は全体的に有休を取得しやすい社風であること、休暇等に入るまで同僚とも良好な関係を築けていると思っていました。ですから、新しい環境で一からはじめるより復帰できるならそのほうが安心だし、過度に気を使わなくてよいと思っていました。

Bさん

私も復帰後のことを考えたときに、これまでやっていて慣れた仕事のほうがよいと思いました。実際に周囲とのコミュニケーションもうまく取れていると思います。

Cさん

そうですね。妊娠中や産休中にも、皆さんがとても気にかけて下さったので、私もぜひ復職したいと思いました。

Aさん

ただ、私の時は社内に子育て世代の女性は少なく、周囲からどう思われるか不安はありましたね。

Bさん

私は最近育休期間を終了して復職しましたが、休業中やその後のことを考えて会社が部署に新しい方を採用してくれたので、安心して休むことができました。

Aさん

そこは私の部署も同じで、復職後も無理をせずに働けました。ありがたかったです。

Cさん

私は、同僚に子育て経験者の先輩方がいらっしゃいましたし、上司にもよく相談しました。

Bさん

私もです。上司の奥様が医療関係の方ということもあり、気遣ってくださいました。

Aさん

会社でも家庭でも、周りの理解と協力は重要ですね。なにせ生活リズムが激変しますから。

Cさん

そうですね。職場の皆さんに本当に感謝しています。

Bさん

いつか恩返しできますように！

Aさん

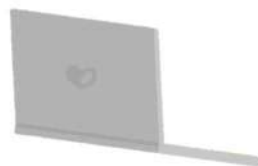
守るものができたことで、より働きがいを感じられるようになったと思います。けれど子育てを理由に任される仕事が減るのは嫌だったので、仕事の効率化に一層意識が高まったし、オンオフの切り替えを大切にするようになりました。

Cさん

仕事を限られた時間内で終わらせる、という意識は必然的に高くなりましたね。

Bさん

気持ちの切り替えは特に意識しています。復職した直後は、休職前と同じようにはできないことに気持ちだけが焦って、何かにつけうまくいかない時期がありました。



Cさん

先ほどの協力の話に戻りますが、先日 営業職の男性社員が育休を取得されました。女性の立場から言えば、男性が育休を取ってくれることはとてもありがたいので、これに続いてぜひ、今後は男性も自然に取得できるようになってほしいと思いました。

Aさん

そうですね。育休の取得にまでは至っていませんけれど、残業を減らして早めの帰宅を心掛けている男性社員は増えていると思います。

Bさん

保育所等の送迎を担当したり、検診や学校行事、看病が必要な日に休みを取る方はいますが、男性社員の育休取得は確かに当社もこれからですね。

Aさん

これからは介護の必要性も増えてくるかもしれないし、出産や育児、介護があるから特別ということではなくて、普段からお互いにサポートする体制はますます必要になりそうですね。

Cさん

〇〇さんじゃないとわからない、ではなくて、ぜひ皆がお互いに助け合う職場であってほしいです。私たちがその良い例だと思いますよ。

